

リハビリテーション科に通院されていた患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 頭部外傷患者の WCST と BADS の成績傾向

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 生駒 一憲 (リハビリテーション科・教授)

[研究の目的]

慶応版 Wisconsin Card Sorting Test (以下 WCST) と Behavioural Assessment of the Dysexecutive Syndrome (遂行機能障害群の行動評価日本版:以下 BADS) の関連を調査し、頭部外傷者の各高次脳機能評価結果を詳細に検討する事で、より効果的な作業療法介入を検討する。

○対象となる患者さん

2004 年 4 月 1 日から 2018 年 5 月 31 日までの間に北海道大学病院リハビリテーション科を受診し、作業療法にて高次脳機能障害評価を実施した頭部外傷患者

○利用するカルテ情報

- ① 年齢
- ② 性別
- ③ 受傷日
- ④ 受傷後最初に当院で行った BADS・WCST の評価日
- ⑤ MRI 所見
- ⑥ 受傷後最初に当院で行った BADS・WCST の結果
  - ・ WCST (項目: CA、PEN、DMS)
  - ・ BADS (項目: 年齢補正した標準化得点、下位 6 項目検査得点)

[実施期間] 実施許可日～2019年6月30日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 リハビリテーション部 作業療法士 本谷 卓朗

電話：011-706-5740（内線） FAX：011-706-7626